

2013年1月1日から2023年3月31日に、
当院放射線科で Helical tomotherapy (HT) 全身照射の放射線治療を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：高精度放射線治療装置 (Helical Tomotherapy : HT) を用いた全身照射時のセットアップ
再現性に関する検討

研究期間：医学域長の許可日～2024年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部附属病院 放射線技術部 副診療放射線技師長 鈴木 秀和

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和4年4月1日施行)に基づき、加工された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

この研究の目的は、放射線治療装置の寝台のたわみの量を把握することで、迅速かつ正確なトモセラピーによる画像誘導放射線治療を目指すことです。本研究で得られた寝台のたわみ量から勘案される寝台の補正方法を、将来的に実臨床でも使用することにより、全身照射を実施する各患者さんに対して最適な寝台補正を行うことが可能になり、治療時間の短縮や正確な線量投与の担保が期待されます。

【研究の方法について】

全身照射の放射線治療を行った際に撮影した CT 画像を使用し、寝台が傾いた状態をシミュレーションすることで、臓器への線量を評価します。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

2013年1月1日から2023年3月31日に、当院放射線科で HT 全身照射の放射線治療を行った患者さん

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ、CT 画像

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていないことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部放射線医学講座の研究者のみです。

【情報の管理に関して責任を有する者について】

山梨大学医学部附属病院

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究は、研究実施のために日本放射線技術学会関東支部から資金提供を受けていますが、研究の計画、実施、解析、発表に日本放射線技術学会関東支部が関わることはなく、資金提供以外に日本放射線技術学会関東支部との間に開示すべき重要な利害関係はありません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをご申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部附属病院 放射線技術部

小出 智生

メールアドレス：tkoide@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-1111(内 6388)